

第2回教師力ちょっとアップ研修会（6月10日）【参加者17名】

本年度第2回の「教師力ちょっとアップ研修会」へ、管内の小学校、中学校、高校から17名にお越しいただきました。

今回も学級づくりや子どもたちの関係づくりに生かせる「仲間づくりのミニワーク」から始まりました。参加者の皆さんは頭と体を働かせながら緊張をほぐしていました。

その後、「どの子も安心して学べる授業とは？～模擬授業から学ぶ 授業のUD化～」をテーマに理科の指導主事の模擬授業を窓口として、参加者とテーマについて考えました。模擬授業の後、グループで工夫されていたところを自分の取り組みと重ねながら語り合ったり、今参加者が実際に授業等で工夫していることを伝えあったりして、どの子も安心して学べる授業について考え合いました。

後半は、校種の異なる参加者同士でグループを組み、グループ懇談（情報交換）を行ないました。校種の異なる参加者同士でグループを組み、自分が願う授業や課題、普段思っていることなどについて語り合い、大いに盛り上りました。



【参加者の感想から】

- 模擬授業やチェックリストを見て、自分の授業に何ができるかできないかという問題意識を明確にすることができます。全ての項目を明日からというのではなく厳しいかも知れないですが、できるところは工夫してやっていきたいです。
- 模擬授業を受けてみると、生徒の気持ちが分かりました。とても勉強になりました。UD化と言われるものから始めたものかと手をこまねいていたので、まずはマネするところからやってみたいです。
- 実際の学校でどのような配慮をしているのかなど、参考になることを多く聞きました。また、自己実践していることに対して、さらに深めることができ、生徒が安心できる授業に繋げることができると感じました。

（南信教育事務所飯田事務所 指導主事 原）